

平成 29 年度の事業報告書

NPO法人 水上安全法普及会

1 事業期間

平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで

2 事業成果

三浦半島中心とした地域のニーズに対応するため、地域内で増加する高齢者に対応した普及啓発事業を新たに進めた。また、教育機関、団体及び行政機関との協力関係の構築を進め、加えて、組織内の人的資源の育成を図り、本地域における普及啓発事業の発展と拡大を推進した。

当地域において水上安全法の普及を 55 年間続けてきていること等の成果により、「多年にわたり水上安全法及び救急法等の普及事業の伸展に尽くされ多大の貢献をされました」として、日本赤十字社神奈川県支部より表彰を受けた。

3 事業内容

特定非営利活動に係る事業

① 水の事故予防と安全を図る方法に関する普及啓発事業	
ア 水の事故の予防と対処に関する普及啓発（一般市民対象）	
内容	水に関わる事故から人命を守るための知識と技術を普及することを目的とし、事故の予防法、自分自身の身を守る方法、事故者の救助方法、安全管理、救助・救急隊への連携、家庭内・プール・海という環境にあわせた対処法、救命と応急の手当の方法、浴室や浴槽内での事故の予防と救助法、ヒートショックの予防と対処の方法、着衣のまま落水した際の対処、地震・津波災害時への備えと避難方法などについて、講義と実習形式で実施するもの。
日時	平成 29 年 5 月 14 日、7 月 22 日、28 日～29 日、8 月 5 日～6 日、19 日、26 日～27 日、12 月 2 日、12 日、平成 30 年 1 月 13 日、21 日 9 時 00 分～17 時 30 分
場所	神奈川県横須賀市、三浦市及び逗子市
従事者	20 名
受益対象者	一般市民及び地域住民 200 名
イ 水の事故の予防と対処に関する普及啓発（団体及び教育機関等対象）	
内容	水に関わる事故から人命を守るための知識と技術を普及することを目的とし、事故の予防法、自分自身の身を守る方法、救助のための泳ぎ方、事故者の救助法、安全管理、救命の手当、活動中に起こるケガと急病の予防と手当、心肺蘇生、AED による除細動、気道内異物除去の方法、ヒートショックの対処と予防の方法、津波災害時の対処と避難方法などについて、講義と実習形式で実施するもの。
日時	平成 29 年 5 月 12 日、21 日、6 月 1 日、7 月 7 日、24 日～28 日、8 月 1 日、9 日、平成 30 年 2 月 14 日、24 日 9 時 00 分～17 時 30 分
場所	神奈川県横須賀市及び横浜市

従事者	20名
受益対象者	団体職員及び教育機関学生教職員 350名
ウ 水の事故の予防と対処に関する普及啓発（広報）	
内容	地域内の教育機関、各種団体、一般市民に対して、水の関わる事故や活動中に起こりえる事故等から、人命を守るための知識と技術の普及啓発事業に関して、一層の普及啓発を進めることを目的として、事故防止リーフレットや事業案内の送付、ポスター掲示を行った。
日時	4月4日、10日、21日、5月21日、6月4日、26日～28日、7月2日、5日、9日、14日、18日、8月20日、26日、9月2日、8日、11日、20日、10月10日、27日、11月1日、9日、17日、24日、27日、30日、12月8日、21日、26日、1月6日、10日、18日、21日、2月1日、6日、3月8日、11日、25日、31日 9時00分～17時00分
場所	神奈川県横須賀市
従事者	15名
受益対象者	横須賀市民及び地域住民
エ 事故やケガの予防から応急手当及び救命の手当に関する普及啓発	
内容	病気やケガ、災害からケガ人や急病人を救助し、救命と応急の手当を行うための知識と技術を普及することを目的として、成人、小児、乳児と対象に合わせ、事故の予防法、ケガの手当・包帯の使用法・骨折等の手当、急病への対処、事故者の搬送法、災害への備えと対処、心肺蘇生、AEDによる除細動、気道内異物除去の方法、家庭内環境における水の事故の予防法、津波災害に関する情報周知と避難方法などについて、講義と実習形式で実施するもの。
日時	平成29年5月3日～5日、6月24日、7月1日、8日、8月19日、11月3日、11日、18日、25日、12月23日、平成30年2月10日～12日、17日～18日、3月9日、11日、17日～18日 9時00分～18時00分
場所	神奈川県横浜市、三浦市及び逗子市
従事者	20名
受益対象者	一般市民及び地域住民 300名
② 水の事故予防と安全を図る方法に関する調査研究事業	
ア 津波災害に関する調査研究	
内容	津波、地震、水害、土砂等の災害に関する調査研究の最新状況、津波浸水予測シミュレーションの研究状況、災害時避難の課題と対策、災害時の食料支援対策等に関するセミナーに出席した。ここで知り得た最新の情報を、今後の普及啓発活動に取り入れていくためのもの。
日時	平成30年2月2日～3日 9時00分～17時00分
場所	神奈川県横浜市
従事者	2名
受益対象者	地域住民、本会会員及び関係者

イ 水の事故の予防と対処の普及教育に関する調査研究	
内容	水に関わる事故の予防と対処、救命と応急の手当等に関する普及教育の方法について、対象者への効果的な指導方法に関するワークショップを行った。今後の普及啓発活動に取り組んでいくためのもの。
日時	平成 29 年 5 月 28 日、8 月 18 日、9 月 16 日、23 日、10 月 22 日、11 月 1 日、12 月 17 日、平成 30 年 1 月 13 日、20 日、2 月 24 日 9 時 00 分～17 時 00 分
場所	神奈川県横須賀市、逗子市、三浦市、横浜市、川崎市
従事者	15 名
受益対象者	地域住民、本会会員及び関係者
ウ 一次救命処置の普及教育の方法に関する調査研究	
内容	一次救命処置(心肺蘇生及び自動体外式除細動器の使用)の方法について普及を行っている団体の事業等に参加した。習得した情報や技術等を、今後の普及啓発活動に取り入れていくためのもの。
日時	平成 29 年 4 月 16 日、6 月 22 日、9 月 9 日、10 月 8 日、12 月 16 日、平成 30 年 1 月 28 日 9 時 00 分～17 時 00 分
場所	神奈川県横浜市及び埼玉県越谷市
従事者	2 名
受益対象者	地域住民、本会会員及び関係者
エ 高齢者への普及教育に関する調査研究	
内容	地域内で増加している高齢者に対する普及啓発を進めるため、高齢者に特有する要因と対処方法等に関して普及を行っている団体の事業等に参加した。習得した情報や技術、海に囲まれた本地域に即した災害時の避難に関する点について、今後の普及啓発活動に取り入れていくためのもの。
日時	平成 29 年 6 月 4 日、12 月 7 日、平成 30 年 3 月 3 日 9 時 00 分～17 時 00 分
場所	東京都港区、千葉県千葉市及び栃木県宇都宮市
従事者	2 名
受益対象者	地域住民、本会会員及び関係者
オ 水上安全法普及教育に関する調査研究	
内容	地域内の水上安全法の普及啓発を更に推進するため、日本赤十字社が行う指導者養成事業へ参加した。人的資源を育成し、習得した知識と技術及び資格等により、活動の継続と発展に生かすためのもの。
日時	平成 29 年 12 月 2 日、平成 30 年 1 月 26 日～27 日、2 月 16 日～17 日、3 月 2 日～3 日、23 日～24 日 9 時 00 分～17 時 00 分
場所	神奈川県横浜市
従事者	5 名
受益対象者	地域住民、本会会員及び関係者